

この経験が
未来の私の糧となる



お茶の水女子大学
Ochanomizu University

令和9年度 新フンボルト入試情報

お茶大発 総合型選抜(新フンボルト入試)

本総合型選抜(新フンボルト入試)は論理的思考力、探究力、コミュニケーション能力、独創性など、従来型のペーパーテストでは測定しにくい種類の能力や、これまでの活動や学習の成果も含めて受験者の潜在的な力(ポテンシャル)を丁寧に見極めるユニークな入試です。

文系学科志願者は「プレゼミナール」で大学の授業を実際に体験し、レポートなどによって第1次選考を行います。(プレゼミナール受講必須)

理系学科志願者は出願書類にて第1次選考を行います。(プレゼミナール受講不要)

続く第2次選考は文系は「図書館入試」、理系は「実験室入試」により、単なる知識量の多寡ではなく、その知識をいかに「応用」できるかを問います。

この風変わりな、しかし受験することで「何かを得られる」入試に是非トライして欲しいと願っています。

「プレゼミナール」で一日お茶大生体験

総合型選抜(新フンボルト入試)第1次選考「プレゼミナール」は、お茶の水女子大学に関心のある高校生なら、誰でも参加できます。

今年は、高校1年生から参加可能なお茶大体験プログラムを多数実施します。

「プレゼミナール」webサイトで随時、情報更新していきますので、チェックしてみてください。

入学試験を体験できる



プレゼミナール
2026

プレゼミナール

2026年9月26日(土)

図書館入試

2026年10月17日(土)・
18日(日)

実験室入試

2026年11月28日(土)

自分の可能性にチャレンジ



総合型選抜
(新フンボルト入試)

総合型選抜入学者の声

～自分の目指すべき場所を見つける1つの指標に～

入試に向けて様々な準備をしていくと、自分の大学での専攻やその研究方法、将来のことなどについて、**時間をかけて考える**作業が必要不可欠です。一見億劫な作業ですが、私は**この時間があったからこそ**、大学でも短期留学を始めとした様々なことに**挑戦**し、自分の**将来なりたい姿に近づく努力**を積み重ねられていると思います。



～自分に意味付けを与えるマイルストーン～

入学前に**自分自身を振り返り**、**大学生活をデザイン**することで、目的を持ったスタートダッシュが可能になります。私も1年時からブータン実習に参加し、2年時に交換留学に踏み出すことができました。本入試は、後に**変化の指標**になるだけでなく、**人生の道に迷ったときの道標**にもなり、**受験以上の価値を自分に与える**ことができます。



～入学前の充実したサポート～

新フンボルト入試を経験したからこそ得ることのできたつながり

新フンボルト入試で入学された**先輩が入学前から**、**大学生活をサポート**してくれます。大学生活の情報だけに留まらず、先輩自身の学びについてもお話しできる機会があり、**自身の学びや将来を考える上でも大切な繋がり**を作ることができた、と日々感じています。



～自分を越えられる入試～

新フンボルト含む総合型選抜は偏差値などの基準もありませんし、これをやれば合格するなどといった型もありません。そのため、自分がお茶大でこの学びを突き詰めたいんだという**思いをとことん伝えます**。自分のやりたいという強い思いを思いっきりぶつけてみて下さい。**応援しています！**



本入試の詳細は、**必ず入学者選抜要項・学生募集要項**で確認してください。募集要項に変更などがある場合は、入試情報ページ (<https://www.ao.ocha.ac.jp>) に掲載します。

一人一人が原石だから
輝け未来を担う女子

お問い合わせ：お茶の水女子大学入試課 E-mail: nyushi@cc.ocha.ac.jp TEL: 03-5978-5151